

# 高齢者の日常生活支援の推進に必要な経費 (百歳高齢者記念事業)

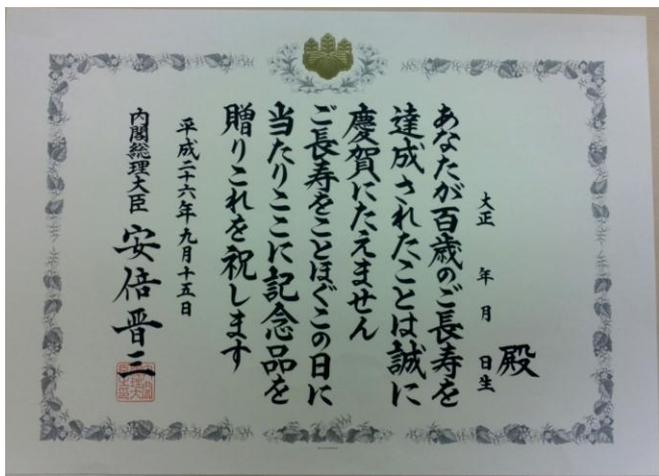
# 百歳高齢者記念事業の概要

○事業概要：老人の日（9月15日）の記念事業として、年度中に百歳を迎える高齢者に対し、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品を贈呈し、その長寿を祝い、かつ多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝し、ひろく国民が高齢者の福祉に関心と理解を深めるとともに、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的とする。

○対象者： 当該年度中に百歳を迎える者であって、当該年度の老人の日現在において存命の者

○事業開始年度： 昭和38年

## お祝い状及び記念品（銀杯）



### 老人福祉法（昭和三十八年法律第百三十三号）（抄）

（老人の日及び老人週間）

第5条 国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促すため、老人の日及び老人週間を設ける。

- 2 老人の日は九月十五日とし、老人週間は同日から同月二十一日までとする。
- 3 国は、老人の日においてその趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めるものとし、国及び地方公共団体は、老人週間において老人の団体その他の者によってその趣旨にふさわしい行事が実施されるよう奨励しなければならない。

# 百歳高齢者記念事業の流れ

- ① <3月>  
年度中に百歳を迎える国内の高齢者数について、都道府県、指定都市、中核市より報告
- ② <3月～6月>  
①を基に、国内及び海外の贈呈対象者数を見込み、お祝い状及び記念品(銀杯)を調達
- ③ <6月>  
贈呈対象者の氏名等について、都道府県等及び外務省(在外公館)より報告
- ④ ③を基にお祝い状の作成  
※贈呈対象者の死亡情報については随時把握
- ⑤ <老人の日1週間前>  
都道府県等及び外務省(在外公館)にお祝い状及び記念品(銀杯)を送付
- ⑥ <老人の日(9月15日)>  
都道府県等及び外務省(在外公館)より、お祝い状及び記念品(銀杯)を百歳高齢者へ贈呈

# 百歳高齢者記念事業の経費状況

年 度	予算額	執行額	内 訳		
			銀 杯	お祝い状	発 送
平成22年度	206.3百万円	156.5百万円	141.7百万円	13.9百万円	0.9百万円
平成23年度	221.6百万円	215.9百万円	201.7百万円	13.3百万円	0.9百万円
平成24年度	269.8百万円	221.7百万円	206.5百万円	14.2百万円	1.0百万円
平成25年度	256.1百万円	205.7百万円	190.3百万円	14.4百万円	1.0百万円
平成26年度	256.9百万円	238.2百万円	221.1百万円	16.1百万円	1.0百万円

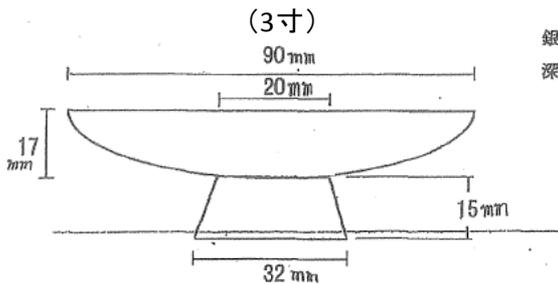
# 記念品（銀杯）の仕様

- ①銀杯は、純度99.7%以上の純銀仕立てとする。
- ②銀杯の重さは、仕上がり63g以上とする。
- ③銀杯の大きさは、口径90mm×高さ32mmとする。（±1mm）
- ④表面は、銀色梨地艶消しとする。なお、内側中央部に「寿」の文字を刻み、これを銀色艶出しとする。
- ⑤裏面は、銀色艶出しとする。なお、裏面には次の文字を刻印する。

老人の日記念  
平成26年9月15日  
内閣総理大臣

- ⑥銀の純度については、粗製品の段階において、独立行政法人造幣局で検査を受けるものとする。
- ⑦銀杯は、袱紗を添付し桐箱及び紙箱（熨斗付き）に入れ、包装した状態で納品するものとする。

## 銀杯図



銀杯側面

銀盃の皿は、既製品より  
深絞りとする



銀杯表面



- ・中央部分に「寿」刻印
- ・「寿」は鏡面仕上げ、  
周りは梨地仕上げ

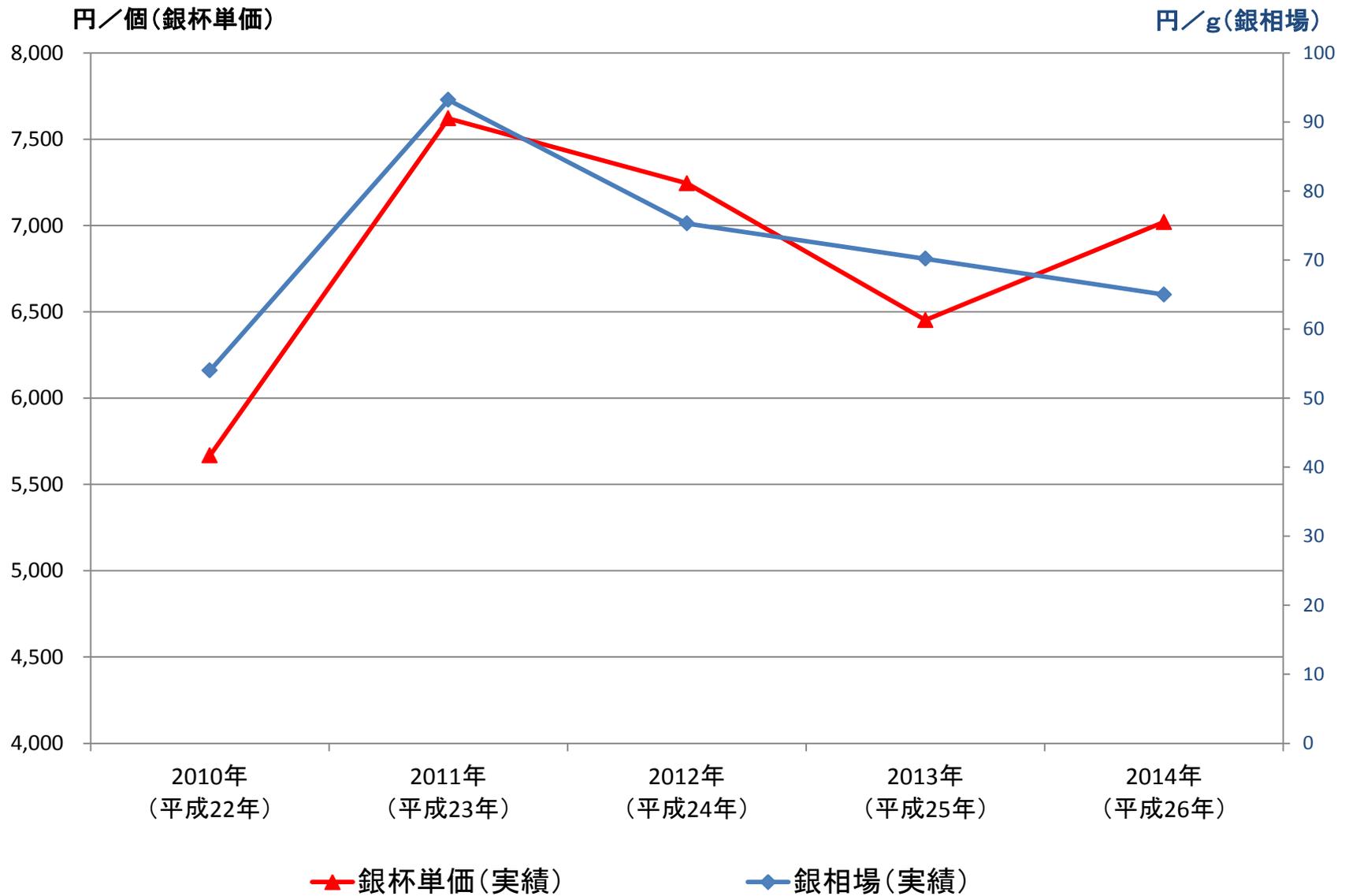


# 記念品（銀杯）の調達状況

年 度	予算額 記念品(銀杯)	調 達			実績 (贈呈数)	備 考
		個 数	単 価	金 額		
平成22年度	186,149千円	25,000個	5,667.9円	141,698千円	23,269個	[入札状況] 入札参加者:5者 落札率:92.2%
平成23年度	199,598千円	26,462個	7,620.9円	201,664千円	24,952個	[入札状況] 入札参加者:2者 落札率:91.8%
平成24年度	247,280千円	28,500個	7,245.0円	206,483千円	25,823個	[入札状況] 入札参加者:1者 落札率:93.3%
平成25年度	235,768千円	29,500個	6,452.3円	190,341千円	28,169個	[入札状況] 入札参加者:2者 落札率:87.0%
平成26年度	238,044千円	31,500個	7,020.0円	221,130千円	29,357個	[入札状況] 入札参加者:1者 落札率:99.8%

※贈呈に至らなかった銀杯については、翌年度の調達時において原材料として再利用している。

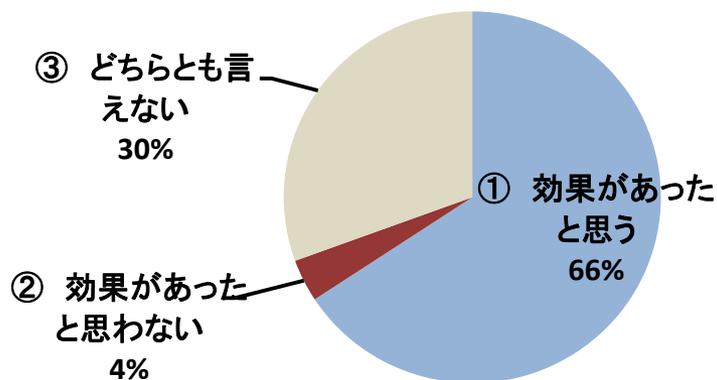
# 銀杯単価と銀相場の推移



# 銀杯贈呈の目的に対する効果等に係る自治体アンケート結果

## 問 銀杯贈呈の目的に対する効果について

- 記念品(銀杯)を贈呈することについて「高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高める」効果があったと思いますか？  
高齢者の皆様やご家族等からいただいた意見等を踏まえてご回答ください。



### 【回答②の自治体の意見】

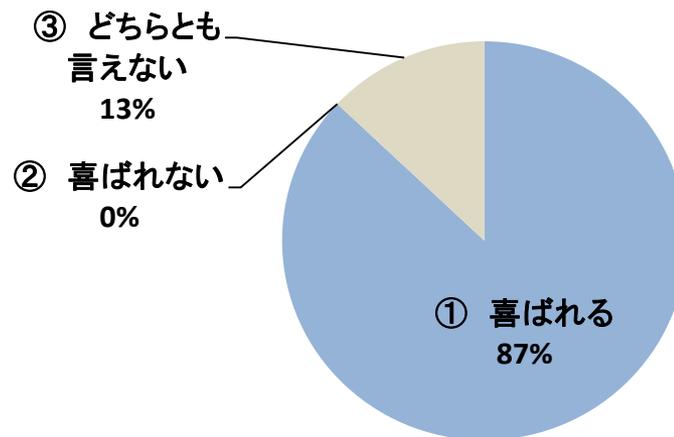
- ・対象者の多くは寝たきりに近いため、「自らの生活の向上に努める意欲を高める・・・」といった状況でない人が多いのが実態。

### 【回答③の自治体の意見】

- ・銀杯は祝状とセットで渡しているため銀杯単独の効果はわからない。
- ・国からお祝いされたことで、本人や家族への労いにはなっている。ただし、それが本人の生活の向上に努める意欲を高めることに繋がっているかはわからない。

## 問 銀杯贈呈時の反応について

- 記念品(銀杯)贈呈時の対象者又はその周囲の方(対象者の家族・親族・入所している施設の職員など)の反応についてご回答ください。



### 【回答①の自治体の意見】

- ・記念品等については、周囲の人も含め、大いに喜ばれている。
- ・手続き的なところは大変ですが、高齢者の方には大変喜んでいただいている事業だと認識しております。

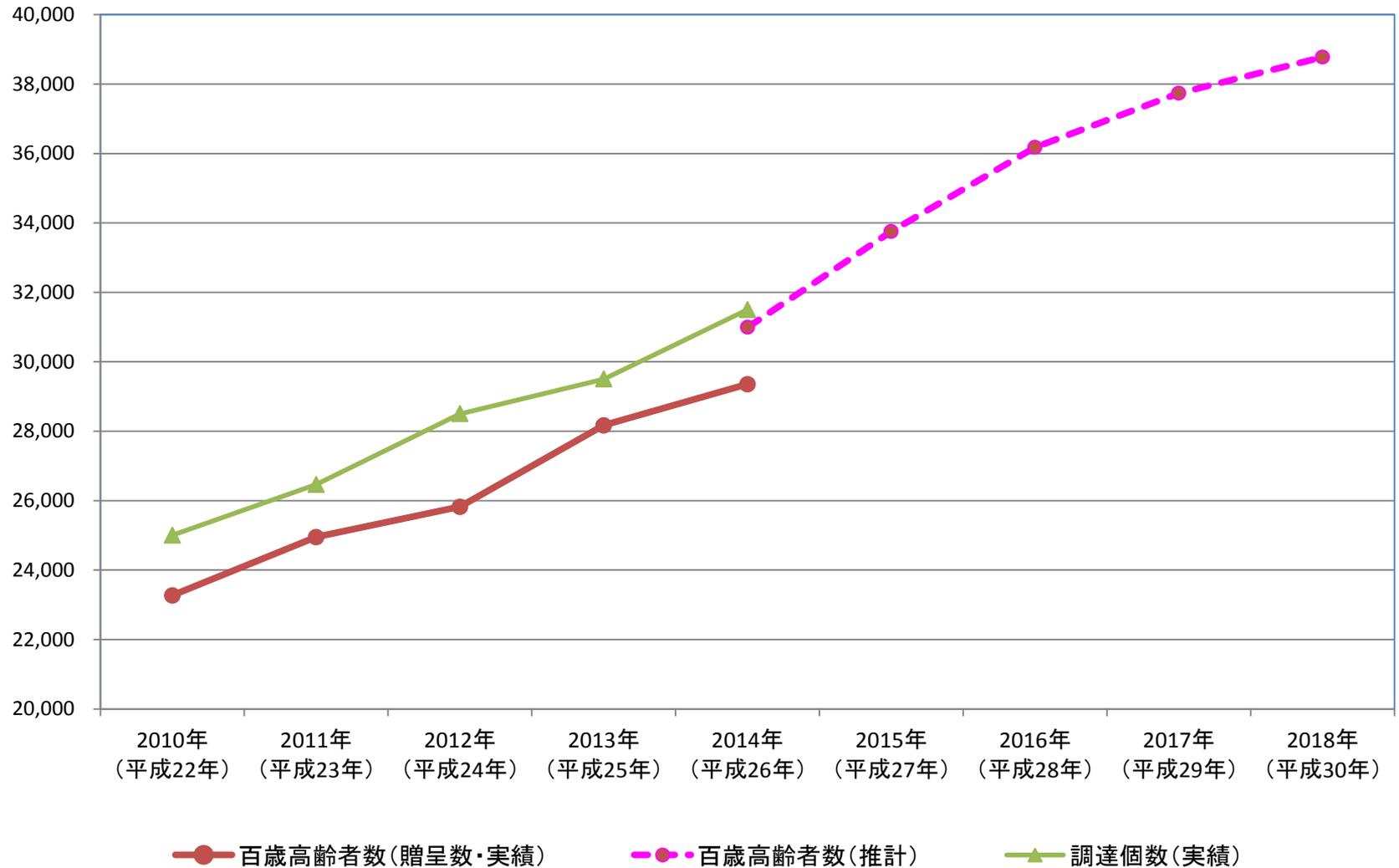
### 【回答③の自治体の意見】

- ・銀杯は祝状とセットで渡しているため銀杯単独の反応はわからない。
- ・銀杯は包装してありその場で反応はわからない。
- ・お礼の手紙が届く一方、「銀杯より何か役立つものの方が良い」との手紙もある。

出典:「高齢者に対する記念品贈呈事業の実施状況アンケート」(平成25年3月老健局高齢者支援課実施)

〔 調査範囲:各都道府県・指定都市・中核市(108自治体)  
回答数:108/108(100%) 〕

# 百歳高齢者数と調達個数の推移



※百歳高齢者数(推計)については、「日本の将来推計人口[出生中位・死亡中位](平成24年1月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)より算出